



4 1 回生修学旅行を終えて

団長(校長) 吉田真治

去る1月27日(月)～30日(木)に苗場でのスキー・スノーボード実習及び東京での班別研修を中心とした修学旅行を実施しました。保護者の皆様には事前のご準備、お子様の健康管理などで多大なご協力・ご支援を頂き、無事に終えることができました。本当にありがとうございました。簡単ではございますが、旅程のまとめと振り返りをさせていただきます。

1 旅程について

直前の1月25日(土)の結団式では、日程の最終チェック、健康管理、学年全体で動く安全第一の旅行であることを丁寧に説明され、生徒たちも意識を高めることができていたと思います。

初日は、新神戸駅に集合し、東海道新幹線・上越新幹線を乗り継ぎ越後湯沢駅から苗場スキー場に向かいました。午後から開校式と実習を、夜は学年レクレーションを行いました。スキーが初めての生徒も各班のコーチの丁寧な指導でがんばっていました。夜の学年レクでは、生徒が進行し、テーブル対抗のクイズやビンゴゲームなどで親睦を深めることができました。最後に誕生日を迎える生徒のためのサプライズも用意されていて、温かなムードで時間を過ごすことができました。

2日目は朝から午後にかけて実習と閉校式を行い、夜は希望する生徒はナイタースキーを行いました。大半の生徒が積極的に参加し、日中とは異なる、夜の澄み渡るゲレンデの空気を実感し、安全に注意しつつ快適な時間を過ごしていました。生徒たちに尋ねると「気持ちいいです」「もっと滑りたかった」という答えが返ってきました。

3日目は、東京への移動のため、朝は慌ただしかったのですが、生徒たちが前日から荷物整理を段取りよくしていたので、予定時刻よりかなり早く出発できました。東京到着後、都内とディズニーシーに分かれての班別研修を行い、宿泊するディズニーアンバサダーホテルには自分たちで集合するという内容でした。慣れない場所で生徒が自分で考えて行動するという事で若干心配しましたが、生徒たちは仲間とよく相談し、混乱や遅刻することなくホテル到着の点呼を受けていました。

4日日も、自宅への荷物発送のため、朝から機敏な動きが求められましたが、生徒たちは予定通りの行動ができていました。朝食後は3日目同様、東京都内研修とディズニーランドに分かれて班別行動を行いました。午後、東京駅には各班で集合時間に間に合うように行動するという事でしたが、大きなトラブルもなく全員が集まることができました。

2 全体を振り返り(感謝のことば)

まず、41回生の生徒の皆さんに団長としてお礼の言葉を述べたいと思います。皆さんは、4日間のスケジュールを、集団として時間を守り、むしろ予定よりも早目に行動できていたのは、とても素晴らしかったです。また、新幹線内での過ごし方、ホテルの館内でのふるまい(食事のマナーも)も、よく気をつけていたと思います。そして、解団式でお話しましたが、旅行前から後に至るまで、大きな体調不良者が出ず、修学旅行を実施することができました。体調管理に努めた皆さんとともに、保護者の方々のご協力も大きかったと思います。本当にありがとうございました。

今回、生徒の健康管理や部屋の施設チェック、そして保護者・教員への連絡として、クラッシーをフルに活用させて頂きました。起床から朝食の間に健康チェックを送信し、返信してもらうことで、教員は朝から声かけや見守りを意識することができました。また、旅行中の様子についてタイムリーにお伝えすることもできました(現地報告を挙げるとすぐに多くの保護者の方にご覧頂いているのがわかり、見守って下さっているお気持ちを強く感じることもことができました)。

先生方からは三木北高校の生徒は素直であると、よく聞きます。私も学校内で生徒の姿を見るとそのように思います。しかし、数日間の集団旅行ともなればどうだろう?という気持ちもありました。生徒は旅行中に注意を受けてもよく聞き入れて次の行動に活かしていたのが印象に残りました。このような場面で発揮された三木北高校生の素直さは、きっと、人としての成長にも繋がっていくだろうと感じました。

本日(2月3日)、クラッシーによる修学旅行アンケートを拝見しました。「仲間との協力」「団体行動におけるルール」「計画性と見通しをもった行動」の大切さなど、生徒たちは多くの気づきを得てくれています。日ごろの学年の先生方の思いを、きちんと理解できている生徒が多く、大変うれしく思いました。一名の生徒の感想をご紹介します。

“まず、何度も集合する場面があってその都度時間を守る姿勢、時間配分に気を配る大切さを改めて感じました。この修学旅行は一人行動はなく、常に集団行動で大変な場面もあったけど班員でそれぞれ高めあいながら無事終える事が出来たので、この4日間で培った社会性をこれから活かしたい”

このほか、“これから進路に向けて気持ちを切り替えて頑張りたい”という意見も多数ありました。今後とも本校の教育活動について、保護者の皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

